別記様式第２号（第４条関係）

誓　　約　　書

当社（個人である場合は私、団体である場合は当団体）は、給付金の交付申請から、給付金の交付後においても、下記の事項を誓約いたします。この誓約が虚偽であり、又はこの誓約に反したことにより、当方が不利益を被ることになっても、異議は一切申し立てません。

記

１　法人等（個人、法人又は団体をいう。）が暴力団（暴力団員による不当な行

為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団を

いう。以下同じ。）ではない及び法人等の役員等（個人である場合はその者、

法人である場合は役員、団体である場合は代表者、理事等、その他経営に実質

的に関与している者をいう。以下同じ。）が、暴力団員（同法第2条第6号に規

定する暴力団員をいう。以下同じ。）ではない。

２　役員等が、自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に

損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用するなどしない。

３　役員等が、暴力団又は暴力団員に対して、賃金等を供給しない、又は便宜を

供与しないなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持、運営に協力しない、若

しくは関与しない。

４　役員等が、暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれと社会的に非難

されるべき関係を有していない。

５　虚偽その他不正の申請により、当該決定を受け、又は給付金の交付を受けた

ときは、当該決定の全部又は一部を取り消され、給付金の全部又は一部を返還

する。この場合において、当社（個人である場合は私、団体である場合は当団

体）に損害が発生しても、町長にその賠償の責めを負わせない。

６　給付金の申請及び給付に関する情報を、公的機関（税務当局、警察、保健

所、地方公共団体等）に提供することを承諾する。

年　　月　　日

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　〒

申請者　住　　所：

　　　法 人 名：

代表者名：　　　　　　　　　　　　　　印